

「私がサラリーマンを辞めたわけ」

「当事務所の理念はまさに顧客の満足に最大限に応えることです。」

何故私が安定のある職場からドロップアウトしたか？それは家族ができたことが大きな原因です。一般的には朝早く家を出て（私の場合は朝5時起床5時30分出勤というケースもありました）夜に疲れて帰ってくる。

そして夕食を摂りながらビールを飲み会社のグチをぶつぶつと言いつつ、「課長はバカだ！部長は能無しだ！同僚はアホだ！」と寝るまでそれを続けたら、妻や子供は良く思うわけがありません。ましてや自分自身が一番それで傷ついていたのです。確かにグチは本当かも知れませんが、それが60歳まで続くとしたらその前に自滅すると私は思いました。職場での私のモチベーションは絶対零度まで下がり、何もする気にはなれませんでした。そんな不良職員でも、飲酒運転して捕まっても解雇にならない程のぬるい職場です。ある意味とても生きやすい職場でしたが、私が生きている主体性は無視されています。そんな無様な人生は私には耐えられません！金がなくても自分の人生に誇りを持ちたいし、妻や子に生きているか死んでいるか分からない様子を見せたくないと思い独立開業を決心しました。

会社（組織）という後ろ盾が無くなった現在の私は自由です。

しかし、その反面、責任はすべて全部私の背中にかかっています。こうした所から考えても今の事務所をしっかりと運営していこうと今必死です。依頼された仕事はコミットすることが私の使命となりました。自宅の一部屋を事務所としていましたが、事務所を借りて業務拡大を図りました。今は必死になって顧客獲得のために奔走しています。「家族3人が食べていければいい」……ちっぽけな目標ですが、そのために努力することの方が漫然とサラリーを貰うよりも尊いことだと思っています。「依頼者が満足し、私も満足する」という幸せの構図をこれからどんどん描いていきたいと思っています。